

◆編集・発行

茨城町 町長公室 秘書広聴課
〒311-3192
茨城県東茨城郡茨城町小堤1080
☎ 029-292-1111
メールアドレス
ibarakit@town.ibaraki.lg.jp

◆人口

住民基本台帳
令和5年8月末現在
男 15,548人
女 15,379人
総人口 30,927人
世帯数 13,513世帯

◆茨城町民憲章

- 1 ふるさとの自然を守り、美しい環境の町をつくりましょう。
- 1 からだをきたえ、教養を高めて、すこやかな町をつくりましょう。
- 1 隣人や家庭の愛を大切に、まごころのかよい合う町をつくりましょう。
- 1 自分の仕事に責任と誇りを持ち、活気に満ちた町をつくりましょう。
- 1 文化遺産を愛護し、先人の努力に感謝できる町をつくりましょう。

- ◆町の花 桜
- ◆町の木 梅
- ◆町の鳥 うぐいす

◆町の防災行政無線が聞き取れなかった場合
防災行政無線テレホンサービス
☎0800-800-8848
(通話料無料)

町ホームページにも放送内容を掲載しています。

◆町の情報発信中!!

- 町公式ホームページ
<https://www.town.ibaraki.lg.jp/>
- 町公式ツイッター
<https://twitter.com/IbarakiTownMati/>
- 町公式インスタグラム
https://www.instagram.com/townibaraki_official/



里山に育む生きものたち

No.134 キマダラセセリ
(セセリチョウ科)

学名 *Potanthus flavus* (Murray)

写真・文 小菅 次男

▼キマダラセセリとは
名前のとおり、褐色の翅に黄色いまだら模様の特徴の、やや小型のセセリチョウの仲間です。セセリチョウの体は比較的に大きく、翅の面積が狭いので、チョウと積うよりガのような感じがします。12mmほどで、世界では東アジアに広く分布しています。また、国内では北海道南部、本州、四国、九州や種子島、屋久島などの島々に分布しています。関東地方以西の暖地では各地に普通に見られるチョウです。一方、北海道などの寒冷地になると個体数が少なく、珍しいチョウとなります。

▼春型、夏型あり
春型は6〜7月、夏型は8〜9月に発生し、夏の周辺や丘陵地・低山の林から丘陵地・低山の林

▼ジェット機のような翅
セセリチョウ科のチョウの翅はジェット機のような三角形の翅をしており、空気抵抗が少ないので素早く飛び回ることができ、素早く止まることが出ず、地上に止まりまわりますが、地上低くを飛び回るので見失うことはあまりありません。

▼訪花性の強いチョウ
幼虫はススキ、チガヤ、エノコログサなどのイネ科やタケ科のネザサなどの葉を食べ、食草の葉を巻いて巣をつくり、その中に潜んでいます。成虫は訪花性が強く、草本、木本を問わず多くの花で吸蜜をします。ヒメジョオン、ウツギ、シメジなど白い花を好む傾向があります。

▼湿地に集まる
花の他に汚物にも集まり、吸い戻し行動をすることが知られています。また、湿地でオスが吸水行動をする姿がよく見られます。

▼訪花性の強いチョウ
幼虫はススキ、チガヤ、エノコログサなどのイネ科やタケ科のネザサなどの葉を食べ、食草の葉を巻いて巣をつくり、その中に潜んでいます。成虫は訪花性が強く、草本、木本を問わず多くの花で吸蜜をします。ヒメジョオン、ウツギ、シメジなど白い花を好む傾向があります。

ちびっ子アート

いばらき幼稚園



「ゆうえんち」
おだ ことあ(5歳)



「パパのおしごと」
ごとう れんや(5歳)